

コロナ禍、ここが踏ん張りどころ！生き残っていくため前向きに投資

有限会社 やなぎ水産／石央商工会  
 ■業種 生鮮魚介・野菜果実卸小売業  
 ■住所 島根県浜田市原井町3050-19  
 ■電話番号 0855-22-9588  
 ■営業時間 8:00~12:45 (定休日: 第2水曜日)  
 毎週土曜日は“朝市”を開催!!  
 HP:<http://www.yanagi-suisan.co.jp/>で検索  
 Instagram: yanagi.suisanで検索



私は  
**『 事業承継新事業活動等支援補助金 』**  
 を活用しました！

令和3年7月12日に後継者の柳雄一郎さんが代表取締役役に就任し、先代の柳賢一さんは新たに会長へと就任。これまで、取引先との「信頼関係づくり」に重きを置いてきた営業スタンスは脈々と受け継がれ、利益だけを追いかけた商品の売り込みではなく、“お客様が必要とするものをお届けする”ことを第一とされています。軽快なトークはさることながら、どこか引き込まれるような、周りから人が自然と寄ってくるような、そんな人柄を感じさせるお二人にお話を伺ってきました！

**取り組みのきっかけはなんですか？**

賢一さんは、事業の存続を構想する中、会社を引き継いでいくことはもちろん、衛生面と未活用の倉庫が気になっていました。いつかは何らかの形で対応しなければいけないと思っており、息子自身も色々考えを巡らせていたようで、方策を模索する最中、ひとまず商工会へ相談しました。

**商工会からどのような支援を受けられましたか？**

商工会の虫谷さんから、衛生面の改善と倉庫の活用を組み合わせた、新たな取り組みの提案を受け、タイミングも良く事業承継の補助金活用に至りました。申請に向けては、改めて自社分析から、会社の将来像とそれに向けた取り組みについて一緒になって熟考して頂きました。

**取り組みの成果・効果を教えてください！**

大きな投資ではありましたが、会社の存続に向けて計画は順調に進んでいます。未活用だった倉庫を事業用に改装したことで、作業導線が改善され作業時間の短縮、業務も効率的に進めることができるようになり、衛生管理の体制も整ってきました。また、地元企業とのコラボで魚のさばき方を伝授する「お魚教室」も開催しています。いずれは、新たなチャレンジとして“観光化”を目指した「大型魚の解体ショー」の開催も考えており、漁港だけではなく浜田全体を盛り上げていけたらいいなと思っています！

**\*会長 柳賢一さん\***

虫谷さんには色々とお世話になっています。今回の補助金の申請もそうですが、あらゆる面において彼からの後押しがあったからこそ、ここまでやって来ています。“いないと困る”存在です。これからもよろしくをお願いします！



**\*虫谷博慎(経営指導員)\***

巡回を通じた会話の中から、『雄一郎さんの想いと、賢一さんの想い』をつなげるお手伝いが出て嬉しく思っています。事業承継後も継続的に、前向きな支援策を提案し、一緒になってアフターコロナを乗り越えていきたいと思っています！